

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
本山町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	【地域学校協働本部事業】 ボランティアとしては人数確保できているが、平日に活動ができる方々が少ない。	【地域学校協働本部事業】 ・平日でもボランティアが活動できる時間帯を聞き、コーディネーターが時間割を作成し活用する。 ・ボランティア育成のため研修会を開く(年1回程度) ・もとやま桜援隊要項改正に伴う、事業内容の確認と運営委員の見直しを図る。	【地域学校協働本部事業】 ・平日活動できるボランティアを確保することで、協働活動の充実につながる。 ・ボランティア活動等への理解促進を図り継続した活動につなげていく。	【地域学校協働本部事業】 平日活動できるボランティアの人数	40	人	42	32	【地域学校協働本部事業】 令和5年度の目標達成度の指標を「平日活動できるボランティアの人数」としていたが、登録者の更新事務を隔年と設定していたため、現状把握が不十分であった。 令和6年度は、地域の団体(又は個人)に、積極的な声掛けや広報を行い、ボランティアの組織強化に取り組みたい。